

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
<http://seaclub.power.co.jp/>
 E-mail:gyoren@power.co.jp



JF 高松市北浜町 8 - 25
 TEL 087-825-0350
J F 香川漁連 FAX 087-851-0699

『さわら瀬戸内海系群資源回復計画』が決定!!

漁獲量が激減したサワラの資源回復計画を審議する瀬戸内海広域漁業調整委員会が、平成 14 年 3 月 27 日に行われ、計画が承認された。

これまで、本県の漁業者の皆さんが中心となって行ってきたサワラの資源管理型漁業が大きく発展し、東は和歌山県から西は福岡県、大分県までの関係 11 府県による瀬戸内海全体での取り組みへのスタートが切られた。『さわら瀬戸内海系群資源回復計画』には灘毎の規制措置や漁法毎の規制措置、サワラ種苗放流等についての取り組みが盛り込まれている。

さわら流し網漁業については、瀬戸内海の全 11 府県で網目が 10.6 cm 以上となる(平成 14 年 9 月 1 日から)。また、秋漁の休漁期間については播磨灘と備讃瀬戸では 9 月から 11 月の 3 ヶ月間、燧灘では 9 月の 1 カ月となった。

また、サワラ種苗生産・放流については、これまで、本県のさわら流しさし網漁業者の協力により、(社)日本栽培漁業協会屋島事業場において行われてきましたが、西部系群についても愛媛県にある

方島事業場で実施されることが決まった。

秋漁の休漁期間については、愛媛県内での協議が整わなかったことから、燧灘における休漁期間は当初 3 ヶ月から 1 ヶ月へと大幅短縮されたが、「100 点満点のスタートは難しいが、サワラ漁業を続けていくには、とにかく今動き出すことが重要！」である。

香川県農林水産部水産課 漁業・資源管理グループ 牧野弘靖



サワラ資源回復に向けて熱心に協議する漁業者

各海域別漁業種類別規制措置の一覧表

海 域	漁 業 種 類	規 制 措 置
紀伊水道	ひき縄等	サワラを目的とした操業の禁止 (5/15~6/20)
大阪湾	さわら流し網	春漁(5/25~6/30)の休漁 網目10.6cm以上
	ひき縄	サワラを目的とした操業の禁止(5/25~6/30)
播磨灘	さわら流し網	秋漁(9/1~11/30)の休漁 網目10.6cm以上
	ひき縄	サワラを目的とした操業の禁止(9/1~11/30)
	はなつぎ網	漁獲量を過去5カ年平均の8割を上限に制限
備讃瀬戸	さわら流し網	秋漁(9/1~11/30)の休漁 網目10.6cm以上
	ひき縄	サワラを目的とした操業の禁止(9/1~11/30)
燧灘	さわら流し網	秋漁(9/1~9/30)の休漁 網目10.6cm以上
	さごし巾着網	漁獲量を過去5カ年平均の8割を上限に制限
	さごし流し網	全面休漁
安芸灘	さわら流し網	秋漁(9/1~9/30)の休漁 網目10.6cm以上
伊予灘	さわら流し網	春漁(5/1~5/31)の休漁 網目10.6cm以上
周防灘	さわら流し網	春漁(5/1~5/31)の休漁 網目10.6cm以上

燧灘及び安芸灘のさわら流し網漁業の規制措置については、10、11月の休漁に向けて引き続き検討する。

平成 13 年度 乾のり共販終了!

平成 13 年度乾のり共販は、3 月 31 日をもって終了した。

本会の共販取扱実績は、9 億 3 7 百万枚、金額 7 6 億 9 3 百万円、平均単価 8.20 円で、生産金額は昨年度を大幅に下廻った。

本年度の採・育苗期間中の水温は平年より 0.5 低めに降下し、海況も良好であったため順調に推移し、本張は直島で 1 月 1 日、唐櫃が 1 月 2 日と島嶼部の一部で開始され、摘採も 1 月 12 日の直島を皮切りに順調にスタートした。

その結果、年内生産量は 1 億 3 5 百万枚(前年 9,385 万枚)、生産金額 1 6 億 2 千万円(前年 10 億 5 百万円)平均単価 11.98 円(11.19 円)と前年度比生産枚数で 144%、生産金額 154%、平均単価 0.79 円高と前年を大幅に上回る生産となった。

年明け後は、ユーカンピアによる色落ち現象が県下全域でみられ、一部地域で一時は回復傾向もみら

れたが、その後も海況は改善せず 2 月に入ると各地で網揚げが開始された。

予想外の早い終漁となったが、共販実績は生産枚数 9 億 3 7 百万枚、生産金額 7 6 億 9 3 百万円で今漁期を終了した。

共販実績(3 月 31 日現在)

		香 川	全 国
平成十三年 年度	枚数(百万枚)	937	9,721
	金額(百万円)	7,693	101,889
	単価(円)	8.20	10.48
平成十二 年度	枚数(百万枚)	979	7,260
	金額(百万円)	11,157	88,307
	単価(円)	11.80	12.16
前年対 比	枚数(%)	96	134
	金額(%)	69	115
	単価(%)	69	86

「ふるさとの食にっぽんの食」全国フェスティバル開催

NHK 食料プロジェクトの一環として、平成 13 年度各地で開催されてきた“ふるさとの食にっぽんの食”イベントの集大成となる全国フェスティバルが、3 月 23 日・24 日、東京渋谷区の NHK 放送センターと隣接する代々木公園並木通りで、約 64,000 名の一般消費者が参集して開催された。

主催は、香川県漁連などが参加する各地域実行委員会のほか、NHK、JF 全漁連、JA 全中、大日本水産会で構成される「ふるさとの食にっぽんの食」全国実行委員会。

全国各地から食が集まった地域実行委員会出展ゾーンでは、「ふるさとゾーン」(各県の特産物、観光用 PR パンフレット等の展示、配布)、「もてなしゾーン」(各県自慢の郷土料理、創作料理の試食コーナー)、「どーもくん市場」(各県自慢の農林水産物の展示即売コーナー)の 3 つの区画が用意され、“見る・食べる・買う”が満喫できる企画となった。どのゾーンも大賑わいとなったが、特に各県自慢の郷土料理の試食コーナー、特産物の即売コーナーは盛況であった。この他、いわしのつみれ汁を用意した大鍋実演チャリティ試食コーナーや、おさかなシャトルが出展し、おさかな博士やおさかなボーイ、おさかなガールなどのキャラクターが登場したおさかなシャトル号イベント

全国の食が東京へ大集合 三月二十三日・二十四日

のお魚名前当てクイズ、お魚ビンゴゲームコーナーも盛況で、子供連れの家族がシャトルの活魚水槽の魚を見たり、キャラクターと記念写真を撮ったりと春の 1 日を楽しんでいた。

会場の様子が特集番組として 3 月 23(土)の 9 時 15 分から 24 日(日)15 時過ぎまで生中継され、料理研究家の小林カツ代さんらが登場するパネルディスカッションやステージショーにも大勢の見物客が詰めかけた。香川県からは、ハマチ、タイ、カタクチイワシ、サワラ他農産物をパネルで紹介したり、地産地消推進のための K ブランドチラシの配布を行った他、讃岐うどんの手打ちの実演、かけうどん・醤油豆の試食会、うどんの即売会を実施し、いずれも盛況で、うどん即売コーナーは 24 日(日)の 14 時過ぎには完売した。



さぬきうどんの試食会に参加した来場者

サワラにまつわることわざ

サワラ流刺網漁が燧灘では4月20日から、その他の海域で4月25日から始まり、約280隻余が出漁する。豊漁を期待し、サワラにまつわることわざを紹介する。

香川県水産試験場『大正九年度業務功程報告』の鯖流網調査において、「鯖に関する俚言集」として、当時のことわざを記載している。また、前年の『鯖漁業調査』にも紹介されており、原文に近い形で紹介する。

鯖入込み時には、荒満（満ち潮の盛んな時）に浮き上がり、水の上層を遊泳し、出魚（モゲ）には、荒干（干き潮の盛んな時）上層に浮き出る。故に荒網は豊漁す。

魚型平均小型にして、その間に大きい（一尾6kg位）魚が混じって漁獲がある時は、その年は豊漁なり。

入込み時の鯖は、満ち潮の都度その流れに従って内海に入る。

ヒラの入込みと同時に鯖は出魚を開始する。

八十八夜前までに（産卵期前）北風が吹く時は、海底の質が泥で、海深き漁場で漁獲が多い。しかして、その当夜及び当日位は多きも、次第次第に減少する。

鯖出魚（産卵期後）に向かいたる時は、瀬上に集まる。

夜間は瀬上には全く遊泳せず、必ずその付近の深海の潮流が速い所にいる。

鯖は耳が聞こえない。その理由不明。

雷鳴によりて、鯖は大洋に帰る（出魚に向かう）。漁期が例年梅雨期に入る前に終わるを以って、その季節には雷鳴を聞くを以ってならん。

一般にアオチ（風の吹きたる後）には、鯖は流網に漁獲多し。香川県漁業史資料編より転載

ニューフェイス紹介

アンケート項目

生年月日

出身地

出身学校

趣味

漁 連

<東京支所 三崎事務所>

かわ はら たつ き
河 原 立 季

昭和52年9月25日

仲多度郡多度津町

東京水産大学水産学部

F1観戦



<総務部付 香川県魚市場(株)出向>

た や あつ し
田 矢 篤 史

昭和53年6月10日

長崎県長崎市大手

長崎大学水産学部

登山



共 済 組 合

<業務課>

ふじ もと なお
藤 本 直

昭和53年4月10日

高松市伏石町

四国大学経営情報学部

スノーボード・釣り



新しい組合長紹介

(敬称略)

伊吹漁協

新任 富山 晴 良
(平成14年3月29日付)

退任 久保 義 光

